

GOVERNOR'S

MONTHLY LETTER



Contents

◇2014～2015年度 ガバナーメッセージ	2
◇国際ロータリー会長メッセージ	3
◇佐藤直前ガバナー メッセージ	4
◇行事紹介 7月5日 合同セミナーレポート ガバナー補佐紹介	5
◇新会員紹介・我クラブの決意	6
◇活動紹介 6月28日 地区広報委員会会議の紹介 ロータリーの友7月号の情報・バナー掲載情報について	7
◇7月のRIレポート 例会変更 文庫通信	8

『郷土横手で撮った Wild Bird』

ヨシゴイ (夏鳥・L18cm)

サギ科で、夏の湖沼の葦原に
良く見る事ができます。

写真提供：深澤寿比古 会員
横手ロータリークラブ

「親睦 = 奉仕の心」

いよいよ2014年ガバナー年度の始まりとなりました。当地区、秋田県は厳しい状況の中で各々のクラブ運営を続け、会員数が1,000人を下回る時代もありました。今ここで、R Iの本拠地であるアメリカ・エヴァンストン本部より“会員数が1,100名をクリアしない場合は地区として認めない”という意思表示が提示されるという現実には差し掛かっています。R Iでは厳しい心情を示されましたが、当地区には心強い地区委員長がおり、会員増強については皆様にもご協力をお願いしたい所存です。

さて、先日7月1日にガバナー会主催により同期ガバナーたちとお会いする機会があり、「今までのガバナーはR Iの役員であるということを忘れていたのでは？」という言葉聞くシーンがありました。クラブの運営を楽しくし、親睦を深める活動を行うこと、それはアメリカンな考えに基づいた「親睦 = 奉仕の心」であるといえます。今一度、心を戒めながら運営をしていく必要があるのではと考えます。

新会員の入会理由として、“地域社会への貢献”、“もっと多くの業種の人と知り合いたい”という2点が挙げられます。これは、ロータリーが地域へもたらすインパクトを指すと考えます。2014-2015年度のゲイリー・C.Kホアン R I会長は「ポジティブでアクティブ、かつフレンドリーな人であれ」と説く中で、私自身も彼の信念に倣いたいと思います。これはロータリーの信念である「超我の奉仕」の基本となるのではないのでしょうか。

また、ロータリーデーの推奨として、皆さんで具体的な社会奉仕に参加する事を推進します。自分の地元で地域・社会奉仕、国際奉仕プロジェクトを行いましょ。

人数は少なくとも、活動できることに皆で力を注いでいきたいと思います。

Endo Yoshitoku

2014-2015年度ガバナー 遠藤芳徳





ロータリーは、誰にでも何かをもたらしてくれます。ロータリアンは、1世紀以上にわたり、奉仕することを目的として、世界中の地域社会で集ってきました。創立以来、大勢のロータリアンが、ローターアクト、インターアクト、ロータリー地域社会共同隊、青少年交換や、その他多くのプログラムへの参加を通じて、ロータリーの奉仕の喜びを発見してきました。

私たちは皆、ロータリーファミリーの一員であり、ロータリーの奉仕の経験から多くを得ています。ロータリーを通じて私たちは、友情を育み、地元へ貢献し、また、より良く、より安全で健康な世界を実現するために力を尽くしてきました。そして、真に国際的なボランティアのネットワークを形づくっただけでなく、人々が互いの違いを乗り越えて手をつなげば、驚くべきことが達成できることを、実証してきました。

ロータリアンが大切にしてきた考え方や価値観の多くは、ロータリーに限られたものではありません。私自身がロータリーに深く共鳴するのも、ロータリーの価値観に、奉仕や責任の重視、家族や他者の尊重といった中華的価値観と重なるところがあるからだと思います。

ですからロータリーの奉仕において、私はよく孔子の教えを指針とします。孔子は、私にとって「元祖ロータリアン」だと言ってもいいかもしれません。ポール・ハリスが誕生する2,000年以上前、孔子はこう述べています：

まず自分の行いを正しくし、次に家庭を整え、次に国家を治めてこそ、天下が平和となる。

ロータリアンは、超我の奉仕の理念によって自らを律しますが、奉仕において高い目標を掲げるためには、ロータリー自体に対する手入れを怠らず、ロータリーファミリーを拡大していくことが必要です。

2014-15年度には、ロータリーの奉仕を人びとと分かちあい、クラブをより強力なものとし、地域社会でロータリーの存在感を高めることで、「ロータリーに輝きを」もたらしていただけるようお願いいたします。

本ロータリー年度、新会員を引き付けるとともに、現会員を維持し、会員数130万人という目標を達成することによって、ロータリーを輝かせてください。そのためには、新しいアプローチとアイデアをもって会員増強に取り組まなければなりません。例えば、地元で「ロータリーデー」を開催してロータリーを知ってもらいましょう。ロータリーはそれ自体がファミリーであり、家族のためのものですから、配偶者をはじめご家族に入会を検討するよう勧めるとともに、青少年交換の元参加者や財団学友にも声をかけましょう。クラブの現状を直視して、新会員の入会理由と、既存会員の退会理由を検討しましょう。そして、多忙な職業人やまだ幼い子供がいる人たちにとって、ロータリーを魅力的で興味をそそるものにするために何をできるか考えてみましょう。

さらには、ポリオを撲滅して「ロータリーに輝きを」もたらし、歴史に1ページを刻みましょう。ロータリアンのこれまでの勢いをもってすれば、今後数年以内にポリオを世界からなくすことは、明らかに可能です。ポリオ撲滅を実現することの重要性を、今こそ、ご友人、同僚、地元の議員や政府関係者に伝えてください。ポリオプラス基金に寄付し、ほかの方々にもそれを勧めてください。ビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団からの新しいチャレンジに応えることで、ロータリアンの資金を3倍生かすことができます。この史上最大の、公共・民間のパートナーシップに、ぜひともご参加いただき、ポリオない世界が実現した際には、世界中の人たちと誇りと喜びを分かち合いましょう。

2014-15年度、34,000を超える地域社会で、クラブを強化し、「ロータリーに輝きを」もたらせば、ロータリーの奉仕で世界に輝きをもたらすことができるでしょう。



2014-15年度国際ロータリー会長
ゲイリー C.K. ホン

感 謝

昨年は、地区目標として掲げた会員増強・経済活性化プロジェクト・自死防止活動など重点6項目に地区内クラブの皆様にご協力いただき有難うございました。

最大の懸案事項の会員増強については、地区内全クラブが年度末まで精力的に勧誘活動を展開して頂き、1100名のボーダーラインをクリアすることが出来ました。改めて御礼申し上げます。

長年経済不況にあえぐ当地区秋田県では平成16年には116万人いた人口も、毎年1万人以上の人口減少が続いており今年6月には104万人を割り込みました。

この人口減少は出生・死亡の自然減と転入・転出の社会減の両面が存在しています。昨年1年では自然減が8698人、社会減が4234人の合計12932人となっています。

若者の県外流出、いような問題を抱えての自死者の発生も人口減少の一因になっております。

この様な中で、私たちロータリアンが出来ることは何か、今何をしなければならないのかと考え、まずは県民が経済的に体力を付けなければならないのではないか？と始めた経済活性化プロジェクトを研修から実行へ前進させる時期になったのではと考え、私自身県産品を使用した商品開発に着手すべく情報収集を開始しております。

景気低迷・人口減少が続く中での会員増強は非常に難しい事ですが、何時の時代でもボランティア、奉仕活動に共感して下さる方は必ずおります。そのような人にロータリーがどんな活動をしているのか知ってもらうことが大切ではないでしょうか？ 広報を通して活動をアピールしましょう！

一年間地区内の皆様から絶大なご支援を戴きました事に衷心より御礼申し上げます。

2014-2015年度遠藤芳徳ガバナーの下で微力で有りますが頑張っていますので今後とも宜しくご指導をお願いいたします。

Sato Hiroaki

2013-2014年度ガバナー

佐藤博明





会員増強・ロータリー財団・米山記念奨学会 合同セミナーが開催されました。

2014年7月5日(土) 午後1時からよこてシャイニーパレスを会場に開催されました。地区のロータリアン約120名が出席し長時間にわたり今後のありかたについて熱心に勉強されました。

7月1日より就任いたしました遠藤ガバナーより今年度の方針、又2540地区が1140名の会員となり地区存続になった喜びを含めての挨拶がありました。

次に米山記念奨学会について土田博美委員長よりの話があり、その後元米山奨学生のキム・ボクハンさんより奨学生の恩恵で今の自分があるという話を語ってくれました。

塩谷國太郎PDG/ARRFCからは、ロータリー財団について、桑原透地区委員長からは会員増強についての話がありました。

セミナー終了後懇親会が開かれ終始なごやかに進められました。

ご出席の皆さま長時間にわたるセミナー大変ご苦勞様でした。

ガバナー補佐紹介

善きロータリーを

ガバナー補佐を引き受けるにあたり、日ごろの疑問を解決したく桐生RC会員でPGであった前原勝樹さんの『ロータリー入門書』を開きました。

よく聞くことばに、「楽しまなければロータリーではない」があります。前原さんは「楽しむと言うことは困難な奉仕活動が徐々に明るい方向に進むことが“楽しい”のだ」と解説します。またロータリーの機能は「地域の指導者であるロータリー会員に対する奉仕の訓練機関」であり、寄付は「これを

北区 ガバナー補佐 工藤 智教
(大館南RC)

出発点として奉仕を勧め、その問題に対する地域社会一般の関心を高めて、問題解決への接近をするもの」とありました。

このように見てきたら、国際ロータリー会長・ゲイリーC.K. ホアンさんが孔子は「元祖ロータリアン」だと称するのが、小生なりに納得できた気がしました。ロータリーは人間教育の場とも受け取れます。

善きロータリーを目指して一緒に考えてまいりましょう。よろしくお祈りします。

ガバナー補佐メッセージ

2540地区が現在のエリアになる以前、秋田県内のロータリークラブは東北北海道地区エリアに所属し、札幌の地区大会に出たこともありました。やがてエリアは東北6県になり、青森秋田2県になり、秋田1県となって20年が経過しました。

現在、全国には複数県にまたがる地区がいくつもあり、1県1地区というのは数えるくらいしかありません。1県1地

中区 ガバナー補佐 有田 正司
(秋田西RC)

区が唯一絶対でそれが脅かされたらもう破滅だなどということは(まさかそんな考えの人はいないでしょうが)ありません。ロータリアンとしての私たちの最重要課題は、仕事を通して世のために尽し、クラブの仲間と協力して何か世のため人のためになることを行うことです。まずそれをちゃんとやっってから地区のことを考えても決して遅くはないと思うのですがいかがでしょうか？

ガバナー補佐を受諾するに当たり

クラブから次年度の南区ガバナー補佐の役職を引き受けて貰えないかと、打診されたとき困惑しました。

仕事を離れて四年なるし、そろそろロータリーも引退かなと考えていた時でした。

その時、諸先輩に教えられたロータリーには「ノー」と言う返事はないよ、指名されたら、それと最後のご奉公かなということで決断しました。

遠藤ガバナーの方針は「会員増強と退会防止」「地域に根ざした社会奉仕活動」「地区による寄付の推進」「経済活性

南区 ガバナー補佐 飯塚公一郎
(西馬音内RC)

化プロジェクトの推進」「広報PR」の五項目の推進が大きな柱です。

皆様のご理解を得ながら微力ではありますが、柱を前に進めていく力になりたいと考えています。

ロータリーの目的(綱領)、職業宣言、四つのテスト、素晴らしい組織理念です。

この理念に共鳴する人々を一人でも多く会員になるよう働きかけていきたいと思っております。

ようこそロータリーへ!

新会員のご紹介

田沢湖ロータリークラブ
大河 敏夫

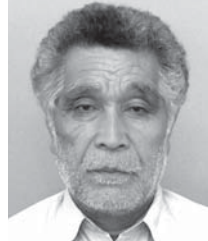
職業分類：電気設備
勤務先：(株)エレックさくら
役職：代表取締役
入会年月日：2014年6月17日
紹介者：村上陽子・三浦穂子・長谷川善樹

大曲南ロータリークラブ
佐藤 利昭

職業分類：総合建設行
勤務先：高吉建設株式会社
役職：専務取締役
入会年月日：2014年7月1日
紹介者：辻 久男

大曲中央ロータリークラブ
佐々木 静治

職業分類：保険販売
勤務先：(有)ワールド保険
役職：会長
入会年月日：2014年7月1日
紹介者：富樫 龍紀

秋田東ロータリークラブ
浮田 忠勝

職業分類：廃棄物処理
勤務先：浮田産業輸送株式会社
役職：代表取締役
入会年月日：2014年6月30日
紹介者：加藤 俊介

大曲中央ロータリークラブ
小池 澄夫

職業分類：種苗販売
勤務先：コイケ種苗株式会社
役職：代表取締役
入会年月日：2014年7月1日
紹介者：伊藤 正之

横手ロータリークラブ
伊藤 英樹

職業分類：電気工事業
勤務先：横手電気工業株式会社
役職：代表取締役
入会年月日：2014年6月25日
紹介者：遠藤 芳徳・半田 茂志

花輪ロータリークラブ
吉田 孝司

職業分類：電気工事
勤務先：(有)吉田電工
役職：取締役社長
入会年月日：2014年7月1日
紹介者：高谷 秀之

横手ロータリークラブ
外山 奈央子

職業分類：弁護士
勤務先：外山法律事務所
役職：代表者
入会年月日：2014年6月25日
紹介者：近 正信

花輪ロータリークラブ
佐藤 紀子

職業分類：主婦
2013-2014年度
佐藤 博明ガバナー 令夫人
入会年月日：2014年7月1日
紹介者：佐藤 博明

我クラブの決意

横手東ロータリークラブ 会長 高橋 富男

今年度当クラブの全会員は12名でスタートしましたが、私達のクラブのように少人数のクラブは各会員が自分の役割を理解しつつ、他のクラブに肩を並べるのではなく、当クラブのカラーを出していければいいと思います。

今年度の目標（地区方針から）

- | | |
|----------------------|---------------------|
| (1) 会員増強と退会防止 | (3) 地区による寄付の推進 |
| (2) 地域に根差した社会奉仕活動の推進 | (4) 会員同士での親睦研修視察を行う |

■地区広報会議レポート



6月28日(土)に横手市にて今年度の活動方針について話し合いました。今年度の広報委員では新聞に定期的なスペースを確保し、ロータリー情報を一般の皆様へ情報発信し、会員の皆様にも情報を共有して頂けますよう活動を行うことを話し合いました。

また、ロータリーの友委員では①“友”誌を皆様に読んでいただけるよう、地区広報とガバナー月信で情報発信を行い、適正な購読数になるようにする事、②さらに各クラブの活動を“友”誌に投稿して頂けるよう活動を行う事を重点的に目的とし、これらの項目と予算についても2時間程協議を行いました。

今後、発信される内容がロータリーだけでなく多くの人々の為になることを期待しています。

バナー自慢を投稿しよう！



秋田ロータリークラブ
第2540地区(秋田県)

秋田を代表する産物の一つ、秋田杉をかたどったもので、白抜きは雪国を表しています。地色の緑は青春、希望を表現し、クラブの発展を象徴しました。



大曲ロータリークラブ
第2540地区(秋田県)

大曲市大曲は、100年以上の歴史を誇る花火の街。「全国花火競技大会 大曲の花火」は今年で86回(戦時中は中断)です。当大会が発祥とされる創作花火の打ち上げなどで、全国の花火師が腕を競う大会であり、バナーはこの大会をモチーフにしています。

バナー自慢掲載クラブ

クラブ名	掲載	クラブ名	掲載
大曲中央	2011年10月	角館	2013年3月
横手	2012年12月	湯上	2013年3月
大曲	2012年8月	湯沢	2013年5月
秋田	2013年1月	湯沢南	2013年6月

※今までバナー自慢に掲載されたクラブです。



ロータリーの友 7月号の情報

ロータリーの友7月号に第2540地区の記事が掲載されております。



アイデアマン

第2540地区
えんどうよしのり
遠藤芳徳ガバナー
(横手RC)



遠藤さんは、2004年5月に横手RCに入会する以前に、すでに秋田北RCに15年ほど在籍している。

一言で表せば、すごいアイデアマンである。横手RC入会7年目にして会長に推され、クラブの活性化に力を注いだ。まず取り上げたのは会員増強と会員維持。従来の個

人が勧誘するのではなく、定期的にクラブで検討会を開き、情報を共有しグループで勧誘に努めた。その結果、10人以上の会員を増強し、50人体制を作り上げた。社会奉仕では、地域に根差した活動を推進。自死防止活動の取り組み、子どもたちに夢と希望を与える奉仕活動(サケの稚魚放流、清流にすむ蜚の幼虫の保護・観察など)を展開した。職業奉仕では、地区の「経済活性化プロジェクト」推進に努め、県内で活躍している企業の事業例を紹介、今後の事業展開の参考とし、さらに新規事業、ユニークな事業を展開している企業の紹介を進めた。また、地域のロータリーを知らない人々のため、ロータリーの奉仕活動をマスコミに取り上げてもらうように、広報活動にも力を注いだ。

遠藤さんは思いつくとすぐに行動に移す、という素晴らしい実行力の持ち主である。2014年1月の国際協議会当時、黄其光R1会長エレクト(当時)は、ガバナーエレクト(当時)一同に3つのことを要求した。「まず、ボジティブに、次にアクティブに、3つ目は友人たれ」。遠藤さんはこれにぴったりのガバナーだ。

横手RC 針生敬三

職業分類一食品製造 1938年7月18日生。アスカフーズ(株)代表取締役。86年秋田北RC入会、99年退会、01年再入会、02年退会。04年横手RC入会。MPHF。米山功労者(2)。



希望の風環学舎への奉仕活動
大曲市大曲北・大曲南・大曲中央・大曲東
大曲市で活躍する「大曲メッソ」の会を通じて、市内の4RCと、大曲市立大曲南高等学校情報科学部IACとの合同で、昨年より大曲市立大曲南高等学校の有志の青少年を支援する奉仕活動を行っている。今年度もロータリーとインテリクアター35人がカララシを配布し、募金箱を手渡し募金を呼びかけ、協力者には手配りしお礼をプレゼントした。併せて地区社会奉仕委員会が行う「自死防止ステッカー配布運動」も行った。募金額は約19万円、全額を「ロータリー希望の風環学舎」に寄付した。
(2月9日、第2540地区、秋田県)
ロータリークラブ奉仕活動レポート
紹介、写真入りでなくない。記事写真(集合)活動写真(個人)は掲載していません。



折り紙に挑戦！(湯沢RC)
湯沢市日本語学校との合同で、外国人に日本の伝統文化に親しんでもらおうと「日本の作法と伝統文化」をテーマに、48人が参加。中国出身の高橋博之さんが折り紙について発表し、千代紙を使った折り紙に挑戦。千代紙は身近な材料に活用し、完成品を見せ合い楽しみました。クラブ員や有志の外国人は、伊藤勇吉委員長が2008・10・9に地元のバナーに選ばれたのを記念し、地域に居住する外国人の日本語習得に必要な事業の推進を目的に創設された。秋田県)
(2月11日、第2540地区、秋田県)

ロータリーレート
2014年7月のレート
1ドル **102円**

【第2540地区 女性会員コラム特集】

今年度のガバナー月信では女性会員に焦点を当てて「自己紹介」、「ロータリーとの出会い」、「ロータリーに対する思い・展望」を書いていただき、ご紹介して参ります。是非、ご一読頂き、女性会員も増やしていきましょう。

※尚、文章に関してこちらから依頼させて頂く場合もございますが、ぜひ自分も、と思う方は「400字以内」でガバナー事務所へご投稿くださいますようお願い申し上げます。

2014年7月の例会変更情報

- クラブ：矢島RC
日 程：変更前・7月22日(火)
第4例会・昼12時30分～開始
→ 変更後・7月18日(金)
午後6時～ 4RC合同ガバナー公式訪問
会 場：本荘グランドホテル
- クラブ：能代RC
日 程：変更前・7月25日(金) 昼12時30分～開始
→ 変更後・午後6時30分～開始
会 場：プラザ都
理 由：夜例会の為
- クラブ：能代白神RC
日 程：7月31日(休) 休会
理 由：クラブ休日の為
- クラブ：秋田東RC
日 程：7月28日(月) 納涼例会
- クラブ：大館RC
日 程：7月30日(水) 午後6時30分～
会 場：ホテルクラウンパレス秋北
理 由：夜例会の為
- クラブ：大館中央RC
日 程：7月21日(月) 休会
理 由：海の日の為

クラブ活動予定情報

- クラブ：山本RC
日 程：変更前・7月23日(水)
→ 変更後・7月24日(木) 午後2時30分～
三種町・釜谷浜クリーンアップ
午後3時～ 例会
会 場：釜谷浜 海の家「あらなみ」

巻頭の言葉

日課になった肥満防止のウォーキングのパートナーとして野鳥を観察するようになって5年目。その間、見つけた野鳥が約100種類。郷土秋田の自然のすばらしさは私達の自慢ですが、野鳥達も又認めてくれているようです。きれいな空気、豊富な緑、清らかな水に恵まれた私達の住環境を、これからも大切にしていかなければと思っています。撮影技術は未熟ではありますが、私のパートナーの生き生きとした美しい姿をみていただければ幸いです。

深澤 寿比古

【寄稿のお願い】

各クラブで実施されている奉仕事業（新規、継続事業に限る）をお知らせください。寄稿スタイルは、メールにて添付、300文字以内、写真2枚程度でお願いいたします。順次月信で紹介させていただきますが、多数の寄稿があった場合は翌月に掲載いたします。ご了承ください。

寄稿先メールアドレス：

rid2540g14-15@jasmine.ocn.ne.jp



文庫通信 (322号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

最近のロータリー情報

- ◎「日本のロータリアンに期待する」
(第42回ロータリー研究会報告書)
ロンD.バートン 2014 5p
- ◎「RI会長を終えて」
(第42回ロータリー研究会報告書)
田中 作次 2014 8p
- ◎「北米におけるロータリー研究会」
(第42回ロータリー研究会報告書)
G.Kenneth Morgan 2014 3p
- ◎「世界のロータリー」(D.2770地区大会の記録)
田中 作次 2014 4p
- ◎「今こそ考えよう、ロータリーの心と基本
-RIの最近の動きとクラブの対応」
(魅力あるロータリーに)
富田 英壽 2014 38p
- ◎「RLIとは」(RLI研修セミナーテキスト)
南園 義一 2012 6p
- ◎「新戦略計画の理解と実践を」(D.2780月信)
南園 義一 2014 2p
- ◎「2013年版手続要覧『主な改定内容と解説』」
(D.2500月信) 小船井修一 2014 3p
- ◎「『職業奉仕フォーラム』実施の報告」
(D.2510月信) 福田 武男 2014 2p

[上記申込先：ロータリー文庫]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階
TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506
http://www.rotary-bunko.gr.jp

■開館 午前10時～午後5時 ■休館 土・日・祝祭日

Rotary
District 2540



国際ロータリー第2540地区
2014-2015年度ガバナー 遠藤 芳徳

■ガバナー事務所

〒013-0032 秋田県横手市清川町10-4

[TEL]0182-23-8415 [FAX]0182-23-8416 [E-mail]rid2540g14-15@jasmine.ocn.ne.jp